

石木ダム以外の水源確保策

佐世保市ではこれまでに抜本的な水源確保対策について、石木ダム以外にも考えられるさまざまな方策について検討してきました。

● 地下水開発

本市は地質構造上の問題から地下水に乏しく、これまでに60カ所以上のボーリング調査を実施してきましたが、まとまった量の地下水の発見には至っていません。

● 石木ダム以外のダム

ダムの建設には、水源開発が見込める河川、水を貯めることができる谷間、強固な地盤などの条件がそろそろ必要ありますが、県北地域一帯は急傾斜地や炭鉱跡地が多く、これまで計19カ所を調査しましたが、石木ダム以外に適地が見つかりませんでした。

● 既存ダムの高上げ

既存のダムを高上げてダムの容量を大きくするためには、地形と河川流量に余裕が残っている必要があります。市内では高上げ工事を行った下の原ダム以外のダムは高上げの可能性が残されていませんでした。

● 海水淡水化施設

海水を真水に浄水する施設で、水質がきれいで安定した海水を確保する必要がありますが、佐世保湾の水質では困難です。また外海側には多くの養殖漁業が展開されているため、海水淡水化によって生じる塩分濃縮排水等による影響が懸念されるなど、技術的に解消困難な課題が数多くあります。また、高額な維持管理費（年平均約25億円）を要するなど、費用面での課題もあります。

この他、湖沼開発、発電用等の他の目的のダムや河川水利の転用など、考えられるあらゆる方策について検討を重ねてきましたが、石木ダム以外に有効な方策がないのが実情です。

☎水道局総務課、水源対策・企画課 ☎ 24-1151

九十九島と遊覧船

元させばパール・シー代表取締役 本田 克彦



パールクイーン

本田さんが描いた九十九島

「新九十九島遊覧船建造プロジェクトチーム」の熱い思いを詰め込んだ佐世保市民の船「パールクイーン」は2002年の海の日に華やかに就航しました。

パールクイーンは快適な遊覧の中で九十九島の素晴らしさと豊かさを多くの方々に知っていただくこと、西海パールシーリゾート（当時）の再活性化、ひいては佐世保観光の活性化という大きな役割を担っていました。

ハード面では本物志向と品格、完全バリアフリー、授乳室など隅々まで行き届いた施設に、ソフト面では船員によるウェルカムサービスとボランティアガイド、社員など総力挙げての九十九島情報発信にこだわった船です。特に九十九島遊覧船初の女性船長は笑顔とおもてなしが素晴らしく、大人気で、女性船長の船に乗りたくて来場されるお客さまもいたほどでした。

九十九島遊覧は、多彩な島、漁業と養殖筏群、サンセット、カブトガニやクラゲ、トビカズラなど希少な生き物、島の数とその調査方法、操船に厳しい地形、海岸線の自然度81.5%とその理由など、お伝えする情報には事欠かず、大変満足いただいています。これからも自然景観と豊かさが守られ、「世界で最も美しい湾」の名にふさわしい九十九島であり続けることを祈念してやみません。

☎観光課 ☎ 24-1111

韓国の姉妹都市等との交流

佐世保市国際交流員 イソンヒ 李 城姫



昨年は、佐世保市が姉妹都市である韓国 バジュ 坡州市と交流して10周年、釜山広域市西区と国際親善都市を提携して5周年という節目の年で、それぞれの訪問団が佐世保に来訪され、YOSAKOIさせば祭りへの参加や長崎県日韓親善協会・長崎短期大学との茶会などさまざまな交流行事を行いました。

私は一つ一つの交流で「お互いの気持ちが通じ合えますように」という思いを込めて通訳業務などを行っていますが、今回の訪問受け入れなどを通して感じたことは「佐世保の皆さんは異文化を理解しようと心を開いている人が多い」ということです。

そのおもてなしに韓国の皆さんも大変感動されて佐世保の大ファンになっています。私自身もそのような場面にとってもやりがいを感じながら積極的に仕事に取り組んでいます。これからも姉妹都市などとの交流・友情をさらに深め、佐世保から日韓友好をより広げていけることを願っています。

☎国際政策課 ☎ 24-1111

図書館ボランティア「おはなしたからばこ」

全国優良読書グループ表彰報告



11月26日、佐世保市立図書館ボランティアグループ「おはなしたからばこ」の皆さんが市役所を訪問し、朝長市長に2018年度第51回全国優良読書グループとして表彰されたことなどを報告しました。おはなしたからばこは子どもの読書活動を推進することを目的に平成22年に結成され、市立図書館や保育所などでおはなし会を開催されています。

黒髪少年剣道育成会 生涯スポーツ優良団体表彰報告



11月27日、黒髪少年剣道育成会の川上 まさき 眞毅会長が市役所を訪問し、朝長市長に平成30年度生涯スポーツ優良団体表彰（文部科学大臣表彰）を受賞したことなどを報告しました。黒髪少年剣道育成会は昭和43年の創立以来、剣道を通して地域の青少年の健全育成に貢献され、28年度には長崎県社会体育優良団体賞を受賞。本年は創立50周年の記念大会を開催されました。

聞いて「徳」する話 44
徳育推進カレンダーを活用しましょう

佐世保徳育推進会議では平成27年度から「徳育推進カレンダー」を作成しています。今回から1月スタートになったカレンダーのおすすめの活用方法をお知らせします。

① 家族のスケジュール帳として
カレンダーは日ごとに書き込みができます。家族の中での約束や学校行事など、家族それぞれの予定などを書き込んでみましょう

② ごみの日に印を付けて忘れずに
自分の地域のごみの日に家族で印を付けてみましょう。家族のコミュニケーションにもなり、忘れずに教えます

③ 家族で取り組んでみましょう
カレンダーには佐世保市PTA連合会と共催した標語コンクールの入賞作品が掲載されています。日常生活の中で家族みんなで取り組んでみましょう

今回ご紹介した活用方法はほんの一例です。皆さんそれぞれのアイデアで家庭や職場などで活用ください。

☎佐世保徳育推進会議
☎ 23・2856

人の動き (12月1日 現在)

- 総人口 249,420人 (前月比 -158人)
男性 118,168人 (-32人) 女性 131,252人 (-126人)
- 世帯数 105,546世帯 (前月比 -61世帯)
- 11月中の動き
転入 405人、転出 447人 出生 176人、死亡 292人

広報番組



YouTube版



プレゼント応募

